

壁を無くして笑顔咲く

神奈川県三浦郡葉山町立葉山中学校

三年

益子

結風

私には姉が二人います。そのうちの一人は

障がいをもっています。

多くの人が障がいと聞いてもよくわからな

いと思います。簡単に言うところ、生まれつきの

ものなので治りません。そして、私たちと脳

のつくりが少し違うだけです。それが「障がい

い」です。

私にとって姉は障がいをもっているだけで

す。生まれた時から一緒に生活しているのです。

それ外私のふっつです。脳のうくりが私たち

と違うなことを考えたことも、思っただこともな

かったです。

なので、「障がい」や「障がい者」という

括りは疑問でした。なぜ私たちを「一般」や

「ふっつ」のように考えているのか理解でき

ませんでした。そして、姉のような人を「障

害」という漢字で表してほしくなかったです。

今よりも幼い頃、よくそう思っ
 ても時々そう思いいます。「なん
 分けてしまっただの？」とか、
 人や知ろうとしないう人から
 くだらないのではなの？」「そ
 たから傷つく人がいるのでは
 私か？そう思えるのは環境が
 生まれながらずっとな姉と生
 中で姉のことをよく知れたか
 として今でも「障がい」とい
 り好きではないですが、それによ
 れている人もいます。このこと
 かな？バスで見たことかある
 ヘルパーは十字架とハイムマ
 がある赤いマークです。意味は
 が必要ですか。わ「障がいをも
 どひす。
 それをバ「りにつけることで、
 助けが必要だとわかるようにな

ニュアンスは少し違いますが、お腹に赤ちゃんがいいますという意味のマトニティマークと似ています。このように、括られたことと補助けられる面もありました。

最後に「障がい」を重く考えすぎないでほしいです。たしかに治るものではないし、少しマイナスに感じられるかもしれませんが、それがゆえに他の人にはない唯一無二の魅力をもちています。私はその魅力に気づいてほしいです。

障がいという壁を無くし、たくさん話して関わってあげてほしいです。関わってみて、その子の表情が変わらなかつたり、反応が薄いなど色々と思うことはあるかもしれませんが、それはあなたに心を閉めているのではありません、開いていられるけれどあなたが気づいてないだけです。

障害をもつこいる多くの子は線ではなく、点と点で記憶しています。だから何回も会って、話し、関わることでその子は絶対、あな

たのことを覚えます。そして、あなたを見て
あなたに唯一無二の笑顔を見せてくれるはず
です。